

駒場松桜校会会報

第66号
2000年4月1日発行
財団法人駒場松桜校会
〒153-0044 東京都目黒区
大橋2-1-8-1
都立駒場高校御光寮
電話03-3466-7579
振替番号
00190-8-28486

創立百周年記念行事計画

実施スケジュール固まる

母校創立百周年を記念して、学校としては平成14年(2002)11月に、記念式典(記念特別講演を含む)及び記念祝賀会を開催することになります。また、学校の歴史を綴る記念誌の編纂発行を予定しています。これらの行事・事業にはPTA及び駒場松桜校会も協賛いたします。

同窓会活動として、多くの同窓生がともに母校創立百周年を祝うための行事・事業計画の概要は既にお知らせしていますが、その実施スケジュールが固まりました。

駒場松桜校会の記念行事・事業では、創立百周年の前年2001年秋(10月または11月)に同窓生と在校生合同のプレ祝祭的な音楽祭を開催します。この音楽祭には、駒場松桜校会が主催する音楽祭に、卒業生や音楽分野で活躍している卒業生の出演を予定していますが、次号の会報で、日時、会場、内容をお知らせ出来る予定です。

百周年の2002年に開催予定の行事としては、例年5月に開催している総会と懇親パーティーを拡大した「祝賀パーティー」を5月に開催します。同窓生を中心に、恩師の先生方も出席していただき、百周年を祝う集いいたします。

同じ5月には、美術分野で活躍している卒業生の作品を中心とした美術工芸展を区立美術館等の会場で開催の予定です。

9月の学園祭(百周年記念行事

の二環となるには、生徒から見た第三、駒場の歩み展のテーマで参加を計画。コチロンを楽しむ会」も予定しています。

また、各分野でご活躍中の卒業生を会員に持つ駒場松桜校会にあわせて、「公開講座」の開設を予定しています。記念の年の終わりに「目でみる第三、駒場の歴史」の写真ページを含む記念名簿を発刊予定です。皆様のご支援・ご協力を願っています。

百周年記念 行事開催予定表 (駒場松桜校会)

2001年

- ・プレ祝祭の音楽祭(10月または11月)

2002年

- ・祝賀パーティー(5月)
- ・美術工芸展(5月)
- ・学園祭への参加(9月)
「生徒から見た第三、駒場の歩み展」
- ・コチロンを楽しむ会
- ・加藤登紀子・鮫島有美子
ジョイントコンサート(10月)

なお、学校主催の行事として11月に記念式典及び記念祝賀会が開催されます。

2000年度 総会・講演会のお知らせ

日時及び会場

5月20日(土)都立駒場高等学校第 会議室
総会 13時から
講演会 13時30分から

講師 岸 朝子氏(37歳)

「岸 朝子のおいしく食べて健康に」

「おいしく食べて健康に」

- 日頃からテレビでご活躍の岸朝子氏が食文化を中心にお話をしてください。
- 同窓会会員以外の方も、お誘い合わせの上お気軽にご参加ください。
- 準備の都合上、同封のはがきで「出席の方のみ、4月末日までにお知らせください」。
- 講演会終了後コチロンを踊る予定です。

〈講師紹介〉

大正12年、東京生まれの東京育ち。女子栄養学園(現在の女子栄養大学)を卒業。32歳のとき、主婦の友社の社員募集に、妊娠七カ月で応募。四人の子どもを育てながら、料理記者としてのスタートをきる。その後、女子栄養大学出版部に移り、「栄養と料理」の編集長として10年間勤める。

昭和54年、働エディタースを設立。料理・栄養に関する雑誌や書籍を多数企画・編集する一方、東京国税局の東京地方酒類審議会委員や国土庁の食アミニティコンテスト審議会委員としても活躍。平成5年より、フジテレビ系「料理の鉄人」の審査員として出演。

「おいしく食べて健康に」を心がけ、たぐいまれ料理記者歴更新中。



合宿のきっかけは、小貫先生からでした。年代によって微妙に異なる踊り方、一度皆さんと話し合い、統一しておきたい。毎月二時間の練習時間では無理では泊りがけて一晩じっくりで合宿を企画。参加者を募ったところ、月例会のご常連はほとんど参加。会報でご案内したところ、月例会は都合がつかないが合宿ならばという方もあり、当初予定のペンションでは無理になり、急遽近くの大きいペンション(ホテル

「コロン」を踊る会」では、去年9月29、30日の両日、八ヶ岳南麓大草高原にあるペンション「セレーナ」で合宿を行いました。当初の予想をはるかに上回る26名という参加者を得て、延べ8時間にも及ぶ熱のこもった練習と討論を行い、まさに「コロン」三昧の二日間を過ごしました。

付)を紹介していただくほどの盛況ぶりでした。今年秋にも、再度行う予定です。是非ご参加下さい。

コロン合宿に参加して

駒2 梅原 順子

「合宿懐かしい言葉に吸い寄せられ、即参加を決め。」

高速バス内で昼食をすませ、下車地に宿から数台の車でのお迎え。揺られること二十分余、早速広いホールでコロンを踊る。

夜の勉強会は一組(第三の方四人)第三から駒場への過渡期の二人と若い二人が中央で各自の習った通り一段目から踊る。同じ振りでも手の出し方でも微妙に違うとの指摘があった。第三の方は優雅にさりげなく踊られる。過渡期は団体参加組(S24)で広い会場で揃って踊るためのご指導のよう

石川先生のお声が聞けたらと空耳。小貫先生を中心に感じたことと見たままを出し合いつつ、手の位置足の運びなど一つずつ確認。「方舞の基本と集団の美とは」を追求した。時間をかけて、これこそが合宿ならではの学習であった。翌朝、外でラジオ体操後、昼まで

私は第三駒場で「自分で考え、人の話を聞いて、自分の意見を持ち発言すること」を学んだように思います。それは今、主催連合会でも消費者運動に取り組み原点ともなっています。戦争を経験した人達がどんなに少なくないという今日、私達が戦争の悲惨さを伝え、軍事情力によらない安全保障の実現に努めるように声を出していかなければと痛感しています。

在校生へのメッセージ

駒3 杉山 陽子

第三の先輩であり、また国語を教えて頂いた佐藤先生のお宅で古典を読み続けて十数年、その前に史田先生の「アフターケア」日本史という教室がございました。卒業後も親しく教えるを乞える先生をもち、また個性豊かで優秀な多くの友人に恵まれたことを感謝しております。

その古典教室で「折句」や「これ」で歌を作るという楽しさを教えて頂き、私の六年間の学生生活の一端を綴ってみました。一様に貧しく物足りない時代でも心豊かで明るく楽しい学生生活でした。

これやこの陳問先より帰る来ぬ母の母校の第三受けむと、これやこの授業は正座で仰光寮体育館に再会教室

これやこの駒場にありし兵舎あとながれやとて落ち着く

これやこの糧袋も床みきが古き兵舎もひかり輝く

これやこの週末の楽しみ級ごと

三組で賑やかに楽しく踊った。一日目甲斐大泉在任の三人がご参加。宿の奥さんのフランス料理の美味。企画し心遣いくださった幹事さん。指導の先生に感謝し、第三から駒場を結ぶ「コロン」合宿風景の一端のご報告とします。

〜同期会だより〜

第三35東クラス会

卒業後六十一年の級会を、駒場高校の見学も兼ねて、平成11年10月15日に隣接のこまばエミナースで開催しました。席上、母校創立百周年記念事業に寄付の件を相談し、級費より二万円を後日松桜会に届けました。洋食のコースを頂きながら旧交を温め、その後、松桜会の方のご案内で母校を見学し、五階建の立派な新校舎の隅々まで拝見しました。玄関ホールには、岡本彌寿子様(22西)の作品「またまに捲ぐ」の油絵がかけられ、樺の丸い教室や廊下は羨ましい限りで、大きな二つの体育館や屋上のプール等、整った設備に感心しました。

昔々んだ木造の校舎を懐びつつ、最後に戦争中にも焼けずに残り、移築した仰光寮の前に立つ時は、一回懐かしさのあまり万感胸に迫る思いでした。その昔、お作法の授業や茶道、華道、仕舞、琴等の部に係わった方々も、それぞれこの思い出に感無量、しばし時を忘れ、思えば、戦災に遭った伝統ある麻布の学び舎から、戦中は兵舎だった粗末な駒場の校舎を経て

劇など演じぬ机を舞台に、これやこの東西中南伝統の級名、なくなりホムムルムに、これやこの運動会の華なりき卒業生と踊るコロン

これやこの二泊以上は許可されず修学旅行は伊豆めぐり、ふり返つてみれば若くということは素晴らしいことだったと思ひます。一時は思ひもかけぬ速さで過ぎて行ってしまうということをつづつ、思う此の頃です。

どうぞ皆様も「人との出逢い」「若さ」をそして「時を大切にしたい」を。

半世紀前に私達が経験した貧困と激動の時代

駒4 新井 英美

第三唯一の純戦後派駒4は、校舎が無くて苦労した一学期以外は音楽、演劇、スポーツも加えてと貧しいながら充実した日々を送り、今より大胆な自由化もあり、意欲的にこのびのびと新しい教育を受けました。

貧困とは程遠く、望めば何でも学べる在校生の皆さん、食欲にいろいろなる事を広く勉強し、自分で考え自分の意見や価値観を持って行動する人にならなう。

日本から一歩外へ出ると、言語は勿論日本常識は通じません。ほとんど世界に出て行く視野をひろげました。いろいろな国の人の文化や生き方に接すると、学ぶ事がたくやき方になります。日本や欠点も見えて来ます。恵まれた時代に生きている皆さんにはそれが

▲ドーム開閉式温水プール

35東 幸

昭和20年の春に麻布の第三高女に入学した駒3同期生。すぐ五月の空襲で校舎焼失。その後跡跡整理、防空壕掘り、終戦、分散授業と、多くの経験をしました。

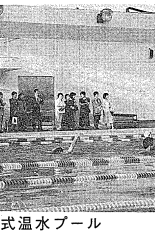
古い記憶を手繰りながら、第二の思い出を語り合い、懐かしみ合ったりして和やかに会を終りました後、全員で母校見学。

やつと金校生徒が、一緒に授業でさるようになった駒場の地まだ馬場を走る馬を見かけた兵舎跡でも、嬉しかったあの頃。きはさきだまの寝の床の講堂兼体育館で、卒業式をして、もう半世紀近が過ぎました。

今、目の前の堂々とした新校舎、

「コロン」を踊る会「初めての合宿」

「コロン」を踊る会」では、去年9月29、30日の両日、八ヶ岳南麓大草高原にあるペンション「セレーナ」で合宿を行いました。当初の予想をはるかに上回る26名という参加者を得て、延べ8時間にも及ぶ熱のこもった練習と討論を行い、まさに「コロン」三昧の二日間を過ごしました。



「コロン」を踊る会」では、去年9月29、30日の両日、八ヶ岳南麓大草高原にあるペンション「セレーナ」で合宿を行いました。当初の予想をはるかに上回る26名という参加者を得て、延べ8時間にも及ぶ熱のこもった練習と討論を行い、まさに「コロン」三昧の二日間を過ごしました。

「コロン」を踊る会」では、去年9月29、30日の両日、八ヶ岳南麓大草高原にあるペンション「セレーナ」で合宿を行いました。当初の予想をはるかに上回る26名という参加者を得て、延べ8時間にも及ぶ熱のこもった練習と討論を行い、まさに「コロン」三昧の二日間を過ごしました。

駒3同期会と母校見学

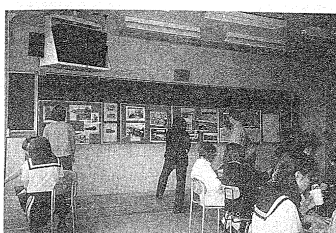
昭和20年の春に麻布の第三高女に入学した駒3同期生。すぐ五月の空襲で校舎焼失。その後跡跡整理、防空壕掘り、終戦、分散授業と、多くの経験をしました。

古い記憶を手繰りながら、第二の思い出を語り合い、懐かしみ合ったりして和やかに会を終りました後、全員で母校見学。

やつと金校生徒が、一緒に授業でさるようになった駒場の地まだ馬場を走る馬を見かけた兵舎跡でも、嬉しかったあの頃。きはさきだまの寝の床の講堂兼体育館で、卒業式をして、もう半世紀近が過ぎました。

今、目の前の堂々とした新校舎、

駒15 石沢 一子



名簿では昔の高等科に入ってしまったていますが、第三女子高等学校AとB、昭和24年3月卒業の約70名が新制高校の第一回生です。この駒場、旧称が無かつたので、駒場、回となりませんでした。メモをする見学者もあり、また

併せて仰光寮の「第三から駒場」(物語も写真とともに)紹介。仰光寮は通常開校していますが、松桜会で毎月お掃除して風を入れ、大事に守っていますので、学園祭の二日間開放し、自由に見学できるようにしました。

在校生へのメッセージは当時の三人の生徒会長にお願いしました。

平和を願って

駒2 和田 正江

戦争を経験した私達にとって、八月は平和について考え平和への願いを新たにする月です。

戦争を知らない若い人達は、自分分は安全な場所を身を置いて、ポタン一つで相手をやつつけるテレビゲームのような感覚で「むごき」よりも「かこよさ」を受けとめる人も少なくないようです。

私は第三の二年生にたつた四月空襲で爆撃が家を直撃し全壊焼失しました。消火で水びたしの焼跡に辛うじて残ったの、庭に埋めてあつて蒸し焼にになり、僅かに残った荷物に入っていたのが正確に残っています。物も焼け、焼けこげがあり少々、物も異いセラー服が残りました。物も無く買つてもできなかった当時ですから、戦後で難く焼けこげのまま愛用しました。

99 学園祭に参加

9月25日(土)26日(日)

30教室で例年のように展示と休憩所を開き来校者に親しくいたがきました。

会報で連載した「第三から駒場」(の時代の入学式や音楽会、運動会等の写真プログラム、卒業アルバムを展示し、当時の生徒の様子を紹介。またその切り替え時の第三の卒業人数、同じ学年で新制高校へ移行した卒業人数を表し、「幻の駒一」の存在を明らかにしました。

名簿では昔の高等科に入ってしまったていますが、第三女子高等学校AとB、昭和24年3月卒業の約70名が新制高校の第一回生です。この駒場、旧称が無かつたので、駒場、回となりませんでした。メモをする見学者もあり、また

私達は第三駒場で「自分で考え、人の話を聞いて、自分の意見を持ち発言すること」を学んだように思います。それは今、主催連合会でも消費者運動に取り組み原点ともなっています。戦争を経験した人達がどんなに少なくないという今日、私達が戦争の悲惨さを伝え、軍事情力によらない安全保障の実現に努めるように声を出していかなければと痛感しています。

在校生へのメッセージ

駒3 杉山 陽子

第三の先輩であり、また国語を教えて頂いた佐藤先生のお宅で古典を読み続けて十数年、その前に史田先生の「アフターケア」日本史という教室がございました。卒業後も親しく教えるを乞える先生をもち、また個性豊かで優秀な多くの友人に恵まれたことを感謝しております。

その古典教室で「折句」や「これ」で歌を作るという楽しさを教えて頂き、私の六年間の学生生活の一端を綴ってみました。一様に貧しく物足りない時代でも心豊かで明るく楽しい学生生活でした。

これやこの陳問先より帰る来ぬ母の母校の第三受けむと、これやこの授業は正座で仰光寮体育館に再会教室

これやこの駒場にありし兵舎あとながれやとて落ち着く

これやこの糧袋も床みきが古き兵舎もひかり輝く

これやこの週末の楽しみ級ごと

「駒場の時代」になると、先生方と教員とのカタルシスも誕生しました。

駒3 勝田 裕子

駒4 丸山 隆雄

駒5 猪俣 隆子

駒6 猪俣 隆子

駒7 猪俣 隆子

駒8 猪俣 隆子

駒9 猪俣 隆子

駒10 猪俣 隆子

駒11 猪俣 隆子

駒12 猪俣 隆子

駒13 猪俣 隆子

駒14 猪俣 隆子

駒15 猪俣 隆子

駒15 石沢 一子

劇など演じぬ机を舞台に、これやこの東西中南伝統の級名、なくなりホムムルムに、これやこの運動会の華なりき卒業生と踊るコロン

これやこの二泊以上は許可されず修学旅行は伊豆めぐり、ふり返つてみれば若くということは素晴らしいことだったと思ひます。一時は思ひもかけぬ速さで過ぎて行ってしまうということをつづつ、思う此の頃です。

どうぞ皆様も「人との出逢い」「若さ」をそして「時を大切にしたい」を。

半世紀前に私達が経験した貧困と激動の時代

駒4 新井 英美

第三唯一の純戦後派駒4は、校舎が無くて苦労した一学期以外は音楽、演劇、スポーツも加えてと貧しいながら充実した日々を送り、今より大胆な自由化もあり、意欲的にこのびのびと新しい教育を受けました。

貧困とは程遠く、望めば何でも学べる在校生の皆さん、食欲にいろいろなる事を広く勉強し、自分で考え自分の意見や価値観を持って行動する人にならなう。

日本から一歩外へ出ると、言語は勿論日本常識は通じません。ほとんど世界に出て行く視野をひろげました。いろいろな国の人の文化や生き方に接すると、学ぶ事がたくやき方になります。日本や欠点も見えて来ます。恵まれた時代に生きている皆さんにはそれが

紙面の都合上、お寄せ下さった全文は載せられませんでしたが、「第三から駒場」では駒2の阿川君子さん、和田正江さんを始め、多くの方のお世話になりました。

「駒場の時代」になると、先生方と教員とのカタルシスも誕生しました。

駒3 勝田 裕子

駒4 丸山 隆雄

駒5 猪俣 隆子

駒6 猪俣 隆子

駒7 猪俣 隆子

駒8 猪俣 隆子

駒9 猪俣 隆子

駒10 猪俣 隆子

駒11 猪俣 隆子

駒12 猪俣 隆子

駒13 猪俣 隆子

駒14 猪俣 隆子

駒15 猪俣 隆子

「駒場の時代」になると、先生方と教員とのカタルシスも誕生しました。

駒3 勝田 裕子

駒4 丸山 隆雄

駒5 猪俣 隆子

駒6 猪俣 隆子

駒7 猪俣 隆子

駒8 猪俣 隆子

駒9 猪俣 隆子

駒10 猪俣 隆子

駒11 猪俣 隆子

駒12 猪俣 隆子

駒13 猪俣 隆子

駒14 猪俣 隆子

駒15 猪俣 隆子

駒15 石沢 一子

百周年記念事業募金 賛同者芳名簿

母校創立 百周年記念事業募金には多くの方から芳名をお寄せ頂き、有難うございます。平成十二年二月末までに七百七万余円の募金を戴きました。今後引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

Table of names and amounts for the 100th anniversary fund-raising campaign, organized by school year (e.g., 30東, 29南, 28中).

新入会員より



バスケットボールを通じて 駒52-2鳥 文貴



私の要素 駒52-4永井 靖子



駒フィルで経験した事 駒52-7設楽 るみ



松桜会コンサート 一九九九年年度の松桜会コンサートは、11月27日(土)東京オペラシティリサイタルホールにて村井祐児氏のクラリネット演奏会が開かれました。



私の駒場入学は、かなりドラマチックも終る。一月の半は通い、一歳年下の従妹が東京の音楽学校に行くというのを聞き、触発されたのか急に音楽の道に進みたくなり家族会議! 情報に乏しい中、駒場一本に絞り早速問い合わせしてみた。役員が無くその年は編入試験も受けることになった。願書の締切日になり当日兄が飛行機で願書の手続に行きやうと間に合った次第。

の、勝負の厳しさや苦しさを、楽しんでいきたいと思います。この単なるバスバカの僕に、素晴らしい友達や保護者の方や先生方を与えてくれ、とても華やかな高校生活にしてくれました。

駒場には多くの行事がある。文化祭、体育祭、遠足、修学旅行... この中で、友人の交友とは違う面の発見や自分の変化、協力しあうことで生まれる輪や深まる絆。もちろん楽しい事はばかりではない、願って笑っていたけれど辛かった時もある。体の奥の方にある駒

場での経験や感情が今の私を作っている。戻りたいと思う時もあるけど、一度きりだからこそ価値がある。駒場高校はここに集まった皆が作り上げている。駒場は私を構成する大切な要素なのである。

松山市出身、駒場高校音楽科卒業、東京芸術大学音楽科卒業後、ウィーン国立音楽大学留学。畑中良輔、E・ヴェルバ、H・ホッター、E・フンクの諸氏に師事。発声法をK・H・トウツツナー氏にリッポトオラトリオをW・モーア氏に学ぶ。昭和音楽大学、短期大学、各講

この続きは松桜会コンサートでおたのしみ!!

会員通信

クラリネットリサイタルを充分に楽しませていただきました。みんなにも美しい音色の出る楽器とは知りませんでした。素晴らしい演奏です。花東を贈呈した在校生のセーラー服がとても懐かしく輝いて見えました。(駒9-13)

百周年のご準備(苦労様でございます)です。木蓮の校舎、万里の長城、山の白木蓮の大木、仰光寮のこと、みな懐かしい思い出です。(第三 34西)

何かのお役にたりたいと思いつつ、コンボ、トルコ、台湾と南米リケーンから続いて、国境なき医師団に支援をしております。故、少額

ですが百周年事業に寄付いたしました。 (駒20-13)

百周年おめでとうございませう。何か記念に母校に残るものも考慮をお願い申し上げます。(駒6-4)

駒場高校を卒業して30年近くが経とうとしていますが、思春期の大切な一時期を駒場高校で共有できた事をとても有難く思っています。これからの同期会を大切に続けていきたいと思っています。(駒23)

麻布の体育館の大時計

麻布の第三高女の跡地に昭和22年、港区立城南中学校が創立され平成10年三河台中学校と統合し

《松桜会活動のための会費納入にご協力》

例年どおり、年会費の納入をお願い致したく、払込取扱票を同封しております。松桜会は皆様の会費によって運営されております。どうぞよろしくお願いたします。

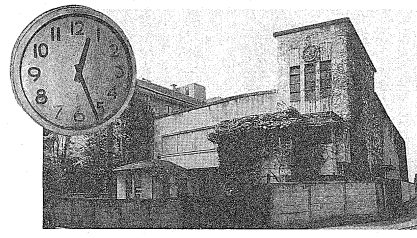
☆払込取扱票の会費は、2月末日到着分をもとに表示しております。行き違いがありましたらご容赦下さい。

☆卒業6年目から年会費(1,000円)を収めて頂くことになっております。

☆12年度に傘寿(80才)を迎えられる方は、以降年会費は不要となります。

☆払込票には、住所・氏名のほか、必ず卒業回・卒業時の級(ホーム)をご記入ください。ご不明のときは、会報の宛名シールの右下をご参照ください。D…第三・K…駒場、数字は左2桁が卒業年度、右2桁がホームです。

☆通信欄には、松桜会へのご要望、会報のご感想などをご記入ください。



て、六本木中学となり、本年4月新校舎が完成します。第三のあの銀杏の木は、この中学のシンボルとして残されていましたが、昭和13年に建設された長い間残っていた体育館は、平成9年こわされました。体育館に設置されていた大時計は、西暦男氏元城南中学校PTA会長のご好意により残されることになりました。その大時計を模して「1911」時計にし、中学のプールサイドに設置されます。「銀杏の碑」と同じように、この地に初めて建学の基礎を定めた府立第三女学校の体育館の大時計というような碑文が刻まれ、7月に除幕式が行われる予定です。尚、現在の六本木中学校校長は駒13の小島亮氏です。

場示板

- ◆会員の皆様の情報をお知らせする欄を新設しました。掲載ご希望の方は幹事や事務局の連絡先を記し、松桜会事務局へ郵送かFAXでお願いします。
- ◆加藤登紀子(駒14) CD「Tokiko POESIE春待草」 4月12日発売 アビユー 当時から大切に歌ってきたオリジナル12曲に知床旅情を加えて。
- ◆門屋留樹(駒16) コンサート「愛を謡う」 一パッサからピアソラまで
- ◆谷村政次郎(駒9) 著 行進曲「軍艦」百年の航跡 一日本吹奏楽に輝く 軍艦マーチの真実を求めて— 大村書店
- ◆加藤登紀子(駒14) CD「Tokiko POESIE春待草」 4月12日発売 アビユー 当時から大切に歌ってきたオリジナル12曲に知床旅情を加えて。
- ◆門屋留樹(駒16) コンサート「愛を謡う」 一パッサからピアソラまで
- ◆谷村政次郎(駒9) 著 行進曲「軍艦」百年の航跡 一日本吹奏楽に輝く 軍艦マーチの真実を求めて— 大村書店

駒場幼稚園から

駒場幼稚園では、3月18日に修了証書授与式を丁々、39名の園児たちが果立ってゆきました。また4月15日には、60名の新しい園児を迎えてスタートします。

事務局から

どうぞご参加を— コンコを踊る会 毎月第三火曜日(除8、12月) 母校2F 体育講義室 午後2時~4時 指導 小貴 房枝先生

訃報

宛名シールのご活用を— 宛名シール(会報の宛名のサービスマニフェスト)をしております。

ご連絡ください— 卒業・入学・就職・転勤などで移動の多い時季となりました。転居等のお知らせを、是非松桜会にもお送りください。